

令和2（2020）年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題（一般選抜）

(科目名)	民法
以下の【第1問】および【第2問】のすべてに解答しなさい。なお、平成29年法律第44号による改正	
後の条文に基づいて解答すること。	
【第1問】Aは、その妹であるBの所有する甲土地を、代理権がないのにBの代理人と称してXに売却し	
た（XはAに代理権がないことについて善意無過失であったものとする）。その後Aが死亡し、Aの父Y	
が唯一の相続人としてその権利義務を相続したのち、Bが死亡し、やはりYが唯一の相続人としてその権	
利義務を相続した。XがYに対して甲の所有権移転登記手続を求めることの可否を論じなさい。	
【第2問】医師Yが患者Aに手術を施すに際してミスを犯したため、Aが死亡し、その子である相続人X	
がYに対して損害の賠償を請求するというケースを念頭に、その請求権を、不法行為と債務不履行といず	
れに基礎付けるかによって、どのような違いがあるといわれているかを説明しなさい。	